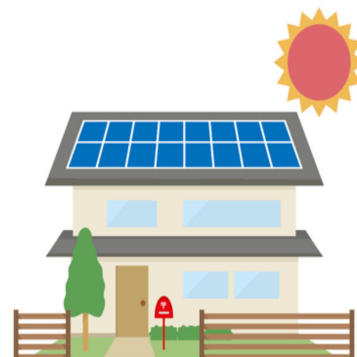


住民の声

<屋根瓦詐欺に注意> (後援会員からの投票)

若い職人風の人がやってきた。「お宅の屋根危ないですよ」と言う。「えっ!」と私はビックリ。「屋根の太陽光パネルの横の瓦がずれて、今にも落ちそうですよ。」と畳みかけるように言う。「ああそうですか、ありがとう。」と、その時は帰ってもらった。その後別の若者が2度同じようにやってきた。だが遠くから屋根を見ても瓦がずれている様子は見えない。これは詐欺の手口だったようだ。



詐欺集団にご用心! (以下、手口に注意)

- ①「屋根が傷んでいますよ」「近くで工事をしていて屋根が傷んでいるのを見ました」
- ②屋根に上がらせてしまった場合、点検費用としてその場で実費を請求されます。
- ③曖昧な対応をしてしまった場合、一旦は帰りますが別の人に代わり必ずまた来ます。はっきり断るまで繰り返し来ます。

※2度目に別の人が来ますが、裏では1度目の時と同じ集団です。

相手は話術に長け、言葉巧みに不安心理をついてきますが、しっかり断る事が大切です。家族や地域、信頼できる人たちと連携をもって、賢くなりましょう。

<郵便ポストの要求>



西方自治会内にはポストがありません。

以前は西方小学校の前の「池の谷文具店」の前にありました。

また、越労連事務所の先に「登戸郵便局」もありましたが、新越谷駅西口へと移されてしまいました。配達中の郵便配達員がきた時、「この辺にポストがなく困っています。」と話して封書を頼んだら受け取ってくれました。

ベルク西方店の前に郵便ポストがあったら便利だろうと思っています。

パーティー券と裏金問題に思うこと

今問題になっているパーティー券と裏金問題は法律的には政治資金規正法違反(政治資金収支報告書不記載)であり、その金額、期間、方法は悪質極まりない。特定の法律、政策とは直接結びつかないため収賄罪とは異なるが、政治がお金で動かされているのではないかという国民の政治不信を大きくしていると言える。もちろん政治家サイドの責任が一番大きいのだが、資金を出した側の責任も問われなければならないだろう。経団連の戸倉会長は「民主主義を維持するためにはコストが必要。企業の政治献金は企業の社会貢献だ」という趣旨の発言をしている。財界のための政治を行わせるための献金が「社会貢献」というこの意識もしっかりと問題にしていかなければならない。



馬場 浩

(埼玉3区国政対策委員長: 馬場 浩)